



■ 学術振興会科学研究費 研究成果報告会

■ “宝の海”の再生を考える市民連（準備会）第4回懇話会

「よみがえれ！有明」訴訟で、福岡高等裁判所は漁獲高の増大を認定しましたが、有明海の漁業環境悪化は、依然として進行しています。そこで、今年度の有明海漁業の全体状況を知り、有明海沿岸住民の意識を探る懇話会を企画しました。入場無料です。是非ご参加ください。

日時 2023年6月11日（日）

13：30～16：30

場所 佐賀大学経済学部4号館4番教室  
佐賀市本庄町1番地



パネラー

- 中山 眞理子（「NPO 法人 21 世紀の水産を考える会」理事、元水産庁職員）  
「有明海の漁業の現状—佐賀県を中心に（諫早湾干拓問題と支援の広がり）—」
- 川崎 賢朗（佐賀市川副町漁民）
- JCFU 全国沿岸漁民連絡協議会共同代表  
高松幸彦（北海道北るもい漁協）・鈴木正男（千葉県沿岸小型漁船漁協）予定
- 開田 奈穂美（福岡大学人文学部講師）  
「2021 年有明海沿岸四県住民アンケート報告—特に佐賀県の住民意識について—」

参加

- 佐賀龍谷学園龍谷高等学校の高校生

このシンポジウムは、オンライン（Zoom）で配信します。

お気軽にご視聴ください。

ミーティング ID: 891 7396 4252

パスコード: 459495

<https://bit.ly/41fvAMR>



お問い合わせは以下まで。

佐賀大学経済学部 榎澤秀木

0952-28-8421

[kashi@cc.saga-u.ac.jp](mailto:kashi@cc.saga-u.ac.jp)